

特集

災害時の心構えは万全？

防災力を高めよう！

羽幌町では、防災週間（8月30日～9月5日）にあわせ、9月2日に川北地区にお住まいのみなさんを対象に防災訓練を実施しました。

災害が発生した場合、まず自分の身を自分で守ることが大切です。また、地域のみなさんが助け合うことも重要となります。災害による被害を最小限にするため、この機会に家族や職場、地域で話し合い、防災に対する意識を高めましょう。



次々と避難者が集まる中、役場職員は、発電機から照明を照らしシートを敷き避難所の設置訓練。



災害に対応する初期活動訓練では、木材と毛布を使い負傷者を搬送する方法を学びました。



訓練参加者のみなさんは、徒歩や車で中央公民館まで避難しました。ご近所のお年寄りに声をかけ車に乗せて参加したという方もいました。

羽幌町防災訓練を実施しました

今年度は、川北地区のみなさんを対象に、津波を想定した避難訓練と役場職員の参集訓練を実施。一般参加者、消防署員、消防団員、警察や役場職員総勢260名が参加しました。

訓練は、日本海沖で震度5弱の地震が発生し、羽幌町に津波警報が発令され、高さ3mの津波がやってくるという想定。地震により役場は倒壊の危険があると、中央公民館を災害対策本部と避難場所としました。

サイレンの吹鳴により、訓練参加者は徒歩や車で中央公民館までの避難を体験しました。

もしものときにあわてないために

「避難するのに何分かかるか実際にやってみることが大事と思って参加しました」という声が多く、中には「病院の薬や大事なものをリュックに入れてきました」という方もいらっしゃいました。

いつおこるかわからない災害に、常に備えを万全にしましょう。

携帯電話へ緊急速報を配信

緊急地震速報

緊急地震速報は、気象庁が震源地周辺エリアの携帯電話に配信するものです。

最大震度5弱以上と推定される地震の際に、震度4以上が予測される地域の携帯電話に配信されます。

羽幌町でも今年8月14日にこの速報が配信されたのは記憶に新しいところです。

羽幌町からの災害情報

一方、緊急地震速報とは別に、羽幌町では、津波注意報や津波警報など、町内で発生した緊急性の高い災害や避難に関する情報などを、町内エリアにある携帯電話へ配信します。受信した携帯電話は、自動でメッセージ表示されます。

機種によって受信できないものがあります。詳しくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。町が配信する情報は、避難準備情報・避難勧告・避難指示や津波注意報・津波警報・大津波警報など。



ここでお知らせした緊急地震速報や町からの災害情報は通信料などは無料です。

☎ お問い合わせ
総務課総務係 ☎ 62 1211

車の運転中では

・地震を感じたら左端に寄せて停車しカーラジオで情報を聞き、規制に従って行動しましょう。

正しい情報を聞く

・間違った情報にまどわされず的確な行動をとりましょう。



津波警報が出たら！

津波から身を守る最大のポイントは、すばやく高い場所に避難することです。海岸から「より遠く」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。

地震が起こったら・・・

あわてず、まず身の安全を確保して、落ちて着いて行動をとることが大切です。

家の中にいるときは

①まずは、身の安全を

- ・揺れを感じたら、あわてて外にとび出さず、まず座布団などで頭を守り、丈夫な机やテーブルなどの下にかくれるなど、身の安全を守りましょう。



②すばやく火の始末

- ・揺れを感じたらすばやく行動。ガスの元栓やブレーカーも切る。
- ・普段から火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。

③戸を開けて出口の確保

- ・震動でドアが開かなくなることも。戸を開けて避難口の確保を。

外出しているときは

狭い路地やブロック塀などには近づかない

- ・ブロック塀や自動販売機は倒壊の恐れがあるので、すばやく避難を。
- ・看板などの落下物から頭部を守るようにしましょう。

